

広島県の「かき」養殖業の現況について

広島の冬を代表する味覚「かき」

「かき」は、広島県民の食卓にのぼるだけでなく、地元を代表する産品として、インバウンドを含む県外の観光客や年末年始の贈答としての人気が高く、広島県の「冬の味覚の代名詞」として広島県内で大量に消費される食材です。

因みに、総務省「家計調査」で世帯当たりの購入金額および購入量（2022～24年平均）を都道府県庁所在市別にみると、広島市は購入金額（2,191円）、購入数量（1,077グラム）ともに全国1位で、全国平均の3倍近くが家庭で消費されています（図表1）。

生産量も国内で圧倒的シェア

一方、広島県の「かき」養殖業についてみると、経営体数（法人および個人）は従業員の高齢化や後継者不足の中で近年は減少傾向にありますが、年間1.6万～1.7万トン（むき身換算）を生産し、2023年の全国シェアは6割を超えて突出しています。また、生産額も単価の上昇を反映し、2024年度は222億円（19年度比+32.0%）に増加するなど、堅調に推移しています（図表2・3）。

しかし、今年は収穫期を迎えるも、大量の「かき」がへい死し深刻な影響が出ています。海水温の上昇や降水量の減少に伴う塩分濃度の上昇などが要因として指摘されていますが、広島県の冬の味覚を守るため、産学官民金が連携して事業者を支えるとともに、早期の原因究明と対策の構築が求められています。

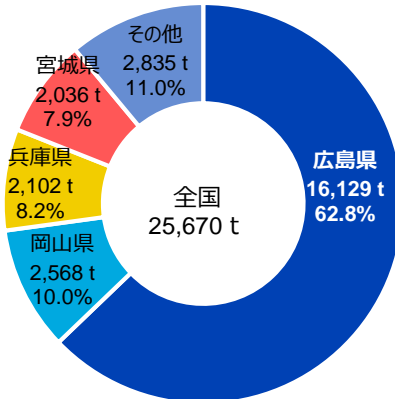
図表1 「かき」の世帯当たり年間購入金額及び数量
（都道府県庁所在市別、2022年～24年平均）

順位	購入金額（円）	購入数量（グラム）
1	広島市 2,191	広島市 1,077
2	高松市 1,618	高松市 816
3	仙台市 1,212	津市 629
4	岡山市 1,200	岡山市 626
5	神戸市 1,179	山形市 578
6	京都市 982	奈良市 565
7	鳥取市 947	札幌市 527
8	東京都区部 925	仙台市 498
9	札幌市 908	鳥取市 487
10	山形市 890	大津市 481
	全国 774	全国 389

（注）2人以上の世帯

（資料）総務省「家計調査」よりひろぎんHD経済産業調査部（以下、当部）作成

図表2 都道府県別のかき生産量（2023年）



（注）むき身重量の推定値

（資料）広島県「広島かき生産出荷統計」より当部作成

図表3 広島県のかき生産・出荷状況

区分	2019年度	2024年度	増減率	
生産量	16,100トン	16,900トン	4.7%	
生産額	生鮮向け	72億円	93億円	22.6%
	加工向け	79億円	129億円	38.8%
	合計	151億円	222億円	32.0%
単価	生鮮・加工平均	934円/kg	1,311円/kg	40.4%
経営体数	県西部・中部	277	262	▲5.7%
	県東部	33	28	▲17.9%
	合計	310	290	▲6.9%

（注）年度は7月から翌年6月

（資料）広島県「広島かき生産出荷統計」より当部作成

品質向上のため
アンケートにご協力ください。



PCの方は
コチラを
クリック

- ◆ 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ◆ 本資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容等は作成時点のものであり、今後予告なく修正、変更されることがあります。資料のご利用に関しては、お客さまご自身の責任において判断なされますよう、お願い申し上げます。
- ◆ 本資料に関連して生じた一切の損害については、責任を負いません。その他、専門的知識に係る問題については、必ず弁護士、税理士、公認会計士等の専門家に相談のうえ、ご確認ください。
- ◆ 本資料の一部または全部を、当社の事前の了承なく複製または転送等を行うことを禁じます。
- ◆ 本件に関するご照会は、ひろぎんHD経済産業調査部 担当：松本（Tel.082-247-4958）までお願いします。